

◇泉 美和子 君

○議長（澁谷俊二君） 次に、5番、泉 美和子君の一般質問を許可いたします。泉 美和子君、登壇願います。

（5番 泉 美和子君 登壇）

○5番（泉 美和子君） 通告に基づき、一般質問いたします。

はじめに、水道未普及地域の上水道整備を進めることについて伺います。

このことについては、これまで加入率の観点などから厳しい見通しが示されてはおりますが、水の出が悪くなったり水質が余りよくなかったりなどの理由で将来にわたって安定的に生活用水を確保できるかどうか不安を抱えている住民から上水道の整備を望む声が出されています。水が出なくなり再ボーリングを余儀なくされ、経費の負担が大きく困難を抱えている方もいます。また、東日本大震災の経験などから上水道の必要性を認識したという声も聞かれます。安心・安全な生活用水の供給は行政の責任であり、安定的に水を供給するためにも上水道整備を進めることが必要だと考えるものですが、町長の見解をお伺いいたします。

これまで2度にわたる意向調査を行う中で、六郷地区では回答した1,089世帯のうち、水道を必要とした世帯は486世帯で賛同率32.2%、3年以内に参加すると回答した世帯は141世帯で9.7%という結果とのことでありましたが、年数もたっており、状況の変化もあると思います。上水道整備を進める立場から再度丁寧な意向調査を実施するよう求めるものですが、お考えをお聞かせください。また、上水道が完備するまで水が出なくてボーリングをせざるを得ない世帯に対して費用の補助制度など支援策を講ずるべきと考えますが、見解をお伺いいたします。

○議長（澁谷俊二君） 答弁を求めます。町長、登壇願います。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） ただいまのご質問にお答えいたします。

上水道整備についてですが、平成22年度に六郷地区の未普及地域アンケート調査を実施しております。事業着手のためには区域全体の70から80%の賛同が必要であるという前提でアンケートを実施したところ、水道設置の賛同率が議員がおっしゃいましたとおり32.2%、3年以内の水道加入希望率が9.7%という結果で、事業化は困難であるという結論に至ったことは議員のご説明のとおりです。

そのため、町として水道未普及地域の方々への、とりわけ冬期間の生活用水の安定供給のため現在まで上流域に4カ所の地下水涵養池を設置し続け、流入水の管理やごみの除去などを行うなど町で管理を継続してきているところです。

そこで、今後の六郷地域での水道事業の着手についてですが、美郷町の水道会計が特別会計から企業会計に移行し、収益的収支と資本的収支の二本立ての予算となり、より収入と支出のバランスが求められる状況においては、加入率が低い状況のまま事業着手することは収入の不足部分を既存水道加入者に負担増も求めなければならず、現実的に無理なものと思います。そのため現時点では事業着手を考えておりませんので、ご理解をお願いいたします。

しかし、議員がおっしゃるとおりアンケート調査を実施してから一定の時間が経過しており、住民意識やニーズが変化してきている可能性もありますので、改めて来年度六郷地区の水道未普及地域においてアンケート調査を実施してまいりたいと考えております。

したがって、今後の対応については、その結果を踏まえて改めて検討してまいりたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

また、そのため現段階においてボーリング費用に対して助成を行うことは考えておりません。以上です。

○議長（澁谷俊二君） 再質問ありますか。（「はい」の声あり）5番、泉 美和子君の再質問を許可いたします。

○5番（泉 美和子君） 来年度改めて意向調査を実施するということでしたので、その調査のことで質問で丁寧なとあえて述べたわけですが、以前の藤原議員の一般質問に対する答弁で町長が答えていますけれども、そのアンケート調査をするに当たっていろいろ水道事業を理解していただく、そういう説明なども丁寧にしながらやるような答弁だとは思いますが、ぜひそのことを、ただ入る・入らないという簡単なものではなくて、やっぱり今の水道の美郷町の現状などをしっかりと認識していただくような、そしてもちろん経費がかかることですので、その点などもぜひ詳しく丁寧に住民が理解できるような、そういう意向調査をしていただきたい。

そのことと、それから今現在困っている人に対して、ボーリングに対する費用の助成などということに対してですけれども、実際新しくボーリングをすると100万近くもかかる場合があります。そういうことに対して、やっぱり個人ではなかなか大変な場合もある、そういう場合の本当に今困っている、命にかかわる水のことですので、そういう人たちに対して何らかの支援策を町としても講じていくべきではないか、そういう点を、もう一度ご答弁いただきたいと思います。

○議長（澁谷俊二君） 答弁を求めます。町長、自席でお願いします。

○町長（松田知己君） ただいまの再質問にお答えいたします。

議員がおっしゃる「丁寧に」の概念については、議員おっしゃるとおりだろうと思っておりますので、そうした住民が収支について水道会計について理解してもらいやすいような配慮をしたアンケート調査を実施してまいりたいと思っております。

また、ボーリングに対する助成についてですが、アンケート結果によっては、そのボーリング自体が不要になるということもございますので、無駄な投資等を考えますと、町がそれを推進するような立場はいかなものかと存じますので、アンケート結果によって、その後の対応を検討してまいりたいと思っております。以上です。

○議長（澁谷俊二君） 再々質問ありますか。（「ありません」の声あり）

次の質問に移ります。

○5番（泉 美和子君） 福祉灯油の実施について質問いたします。

アメリカによるイランへの追加制裁などで中東情勢が混迷する中、原油価格が上昇し、日本国内の石油元売業界再編によりガソリンと灯油価格の高騰が続きました。県内では10月22日発表の灯油配達価格が10リットル当たり1,844円と福祉灯油制度を実施して喜ばれた2014年度の価格に近づきました。現在はその時点よりは下がってきてはおりますが、11月末の時点では店頭価格は18リットル当たり1,700円前後と昨年同時期と比べてもまだまだ高くなっています。本格的な冬を迎え、暖房に欠かせない灯油価格の上昇は住民の家計に大きな影響を及ぼすものであり、とりわけ低所得者にとっては生活への影響が甚大で、早急な対策が必要と考えるものです。年金は引き下げられ、物価の値上げなど負担増の中、住民の暮らしは厳しくなる一方です。住民の暮らしを守るため福祉灯油をぜひ実施するよう求めるものですが、町長の見解をお伺いいたします。

○議長（澁谷俊二君） 答弁を求めます。町長、登壇願います。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） ただいまのご質問にお答えいたします。

議員ご質問の福祉灯油につきましては、議員もご承知のとおり平成19年度と平成25年度に実施されております。平成19年度は地方公共団体が自主的に行う原油高騰対策に対して国から特別地方交付税措置があり、全国的に実施されており、また平成25年度につきましては、灯油買い控えによる県内経済への影響を懸念し、県が助成額の2分の1を負担して実施されたなど全体的対応に沿った形で実施されております。

さて、現在の灯油価格についてですが、一般財団法人日本エネルギー経済研究所石油情報センターによりますと、東北地域における灯油店頭販売価格は10月29日から6週連続で下落

しており、県内の灯油価格についても11月26日時点においては18リットル当たり1,706円、12月3日時点においては1,665円と下落傾向にあります。また、現在は先週末からの降雪により根雪となっておりますが、気象庁によると12月からの3カ月予報によりますと平均気温、降水量、降雪量ともほぼ平年並みの見込みとなっております。今冬が例年に比べ著しく低温かつ降雪量が多い予報となっていないため、灯油使用量も例年に比べて著しく多くなるとはいえないものと存じます。さらに、現在隣接市や県においても独自に灯油購入費用に対する助成を検討しているとは伺っておらず、全体的対応が求められる状況にはなっていないように存じます。したがって、このような灯油を取り巻く状況と環境を踏まえますと、現時点で助成を実施することは考えておりませんので、ご理解をお願いいたします。以上です。

○議長（澁谷俊二君） 再質問ありますか。（「はい」の声あり）5番、泉 美和子君の再質問を許可いたします。

○5番（泉 美和子君） 確かに価格は下落傾向にあります。今、住民の暮らしが昨年度と比べてもかなり厳しい状況にあるという、物価高、また社会保障費の負担増など、こういうことは年々ひどくなってきていると思います。そういうことからすると、ぜひそういう福祉灯油を実施していただきたいということでもあります。

同じような答弁だとは思いますが、経済状況とか昨年度との住民の生活を比べてどのように認識なさるのかという点を、もう一度ご答弁いただきたいと思います。

○議長（澁谷俊二君） 答弁を求めます。町長、自席でお願いします。

○町長（松田知己君） ただいまの再質問にお答えいたします。

基本的には同じではありますが、議員がおっしゃった経済状況については、議員も新聞でご承知のとおり民間企業においてボーナスが増え、また所得が上がっているというような報道もありますので、全体的にはそういう方向に向いているのではないかというふうに認識しております。以上です。

○議長（澁谷俊二君） 再々質問ありますか。（「質問ではないです」の声あり）はい。

○5番（泉 美和子君） 給与所得の向上だとかって言うことは言われていますが、実質出ていくものも増えて、実質賃金は下がっているというのが現状だと思います。そのことを述べて質問を終わります。

○議長（澁谷俊二君） これで、5番、泉 美和子君の一般質問を終わります。